



2020年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
 コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正光

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理課長 (氏名) 木暮 恵介

TEL 0467-85-3939

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	8,895	19.6	1,266	32.1	1,358	34.5	841	26.0
2019年6月期第2四半期	7,437	7.9	958	12.8	1,009	11.5	668	7.8

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 902百万円 (30.2%) 2019年6月期第2四半期 692百万円 (8.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	147.90	
2019年6月期第2四半期	117.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第2四半期	14,928	11,742	75.5	1,981.09
2019年6月期	13,304	10,956	79.3	1,853.35

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 11,275百万円 2019年6月期 10,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		20.00	20.00
2020年6月期		0.00			
2020年6月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	5.6	1,730	1.7	1,856	0.7	1,080	13.7	189.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]10ページ「2サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年6月期2Q	6,000,000 株	2019年6月期	6,000,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年6月期2Q	308,369 株	2019年6月期	308,332 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年6月期2Q	5,691,657 株	2019年6月期2Q	5,691,668 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中間の貿易摩擦問題や消費税増税による景気の落ち込みが懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

国内建設市場におきましては、公共投資の下支えに加えて、堅調な企業収益を背景とした設備維持・更新のための民間投資の増加により、建設需要は底堅く推移しました。しかしながら、今後も引き続き、逼迫した労働市場を原因とした人件費の上昇や建設資材をはじめとする材料費の上昇による建設コストの増大には十分留意していく必要があります。

このような状況下で当社グループは、切断・穿孔工事事業、ビルメンテナンス事業、リユース・リサイクル事業の全ての事業において積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、特に切断・穿孔工事事業において完成工事高が増加したため、当四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は8,895百万円（前年同期比19.6%増）となりました。また、売上高の増加に伴い、利益面に関しても営業利益1,266百万円（前年同期比32.1%増）、経常利益1,358百万円（前年同期比34.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益841百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、年間を通じて売上高は第2四半期（10月～12月）・第3四半期（1月～3月）に集中する傾向にあり、それに比して第1四半期（7月～9月）・第4四半期（4月～6月）の売上高は減少する傾向にあります。今後、このような業績の変動を平準化していく方針であります。当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くものと思われま

セグメント別の状況は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

(切断・穿孔工事事業)

主に高速道路・鉄道関連工事の受注が増加したため、完成工事高は7,813百万円（前年同期比24.1%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は1,516百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に高層マンション等新規案件の開拓に努めた結果、完成工事高は179百万円（前年同期比5.4%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は17百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

(リユース・リサイクル事業)

リユース・リサイクル事業につきましては、引き続き中古スマートフォン等の販売に係る新規の顧客開拓に努めてまいりましたが、大口顧客の獲得が前年同期と比較して減少したことから、商品売上高は902百万円（前年同期比7.0%減）となりました。一方、利益率の高い顧客の確保に努めた結果、セグメント利益は67百万円（前年同期は11百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び完成工事未収入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,623百万円増加し、14,928百万円となりました。

負債につきましては、工事未払金及び未払法人税等が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ837百万円増加し、3,185百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ786百万円増加し、11,742百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は75.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当第2四半期連結累計期間において、営業活動で852百万円の増加、投資活動で1,145百万円の減少、財務活動で152百万円の減少となった結果、5,253百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は852百万円（前年同期は588百万円の増加）となりました。主な要因としては、売上債権の増加が727百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が1,371百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は1,145百万円（前年同期は410百万円の減少）となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得による支出が695百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が416百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は152百万円（前年同期は158百万円の減少）となりました。主な要因としては、配当金の支払額が114百万円あったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の通期の業績予想につきましては、2019年8月13日に発表いたしました「2019年6月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,698,691	5,338,764
受取手形・完成工事未収入金	2,293,682	3,217,353
売掛金	187,227	120,807
未成工事支出金	344,771	263,716
商品	79,909	77,700
材料貯蔵品	149,938	161,624
その他	167,779	121,139
貸倒引当金	△8,016	△11,937
流動資産合計	8,913,984	9,289,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,256,026	1,339,767
減価償却累計額	△337,050	△379,544
建物及び構築物(純額)	918,976	960,223
機械装置及び運搬具	3,189,269	3,744,902
減価償却累計額	△2,548,038	△2,920,955
機械装置及び運搬具(純額)	641,230	823,946
工具、器具及び備品	91,072	97,197
減価償却累計額	△67,609	△72,363
工具、器具及び備品(純額)	23,462	24,833
土地	1,675,004	2,118,144
リース資産	45,479	157,095
減価償却累計額	△20,180	△77,019
リース資産(純額)	25,299	80,076
建設仮勘定	42,752	28,917
有形固定資産合計	3,326,725	4,036,141
無形固定資産		
のれん	—	377,868
その他	104,035	122,462
無形固定資産合計	104,035	500,330
投資その他の資産		
投資有価証券	504,479	517,649
繰延税金資産	208,386	280,678
その他	249,967	334,450
貸倒引当金	△2,580	△29,609
投資その他の資産合計	960,252	1,103,169
固定資産合計	4,391,013	5,639,641
資産合計	13,304,998	14,928,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	529,393	766,913
買掛金	189,518	109,005
1年内返済予定の長期借入金	1,000	31,044
リース債務	6,907	30,830
未払法人税等	240,912	526,896
賞与引当金	52,066	73,180
その他	787,326	875,202
流動負債合計	1,807,124	2,413,073
固定負債		
長期借入金	—	22,312
リース債務	19,195	49,905
役員退職慰労引当金	185,609	219,935
退職給付に係る負債	334,937	344,477
その他	1,812	136,109
固定負債合計	541,555	772,739
負債合計	2,348,679	3,185,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	462,044	462,044
利益剰余金	9,765,869	10,492,876
自己株式	△122,364	△122,433
株主資本合計	10,575,848	11,302,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,375	△8,668
退職給付に係る調整累計額	△19,815	△18,489
その他の包括利益累計額合計	△27,190	△27,158
非支配株主持分	407,660	467,368
純資産合計	10,956,318	11,742,996
負債純資産合計	13,304,998	14,928,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
売上高		
完成工事高	6,466,538	7,992,926
商品売上高	971,178	902,888
売上高合計	7,437,717	8,895,815
売上原価		
完成工事原価	4,247,243	5,302,026
商品売上原価	757,600	614,339
売上原価合計	5,004,843	5,916,366
売上総利益		
完成工事総利益	2,219,295	2,690,900
商品売上総利益	213,578	288,548
売上総利益合計	2,432,873	2,979,449
販売費及び一般管理費	1,474,254	1,713,065
営業利益	958,619	1,266,383
営業外収益		
受取利息	34	41
受取配当金	7,201	44,070
受取保険金	16,113	16,866
持分法による投資利益	22,087	18,496
雑収入	10,992	16,362
営業外収益合計	56,428	95,837
営業外費用		
支払利息	549	378
売上債権売却損	48	6
支払補償費	2,179	1,184
雑損失	2,571	2,651
営業外費用合計	5,350	4,221
経常利益	1,009,697	1,358,000
特別利益		
固定資産売却益	557	798
保険解約返戻金	18,168	14,947
特別利益合計	18,726	15,745
特別損失		
固定資産売却損	21	334
固定資産除却損	7,754	2,140
特別損失合計	7,776	2,475
税金等調整前四半期純利益	1,020,647	1,371,270
法人税等合計	329,527	469,176
四半期純利益	691,119	902,094
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,853	60,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	668,266	841,798

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	691,119	902,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131	△1,293
退職給付に係る調整額	1,380	1,325
その他の包括利益合計	1,511	32
四半期包括利益	692,631	902,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669,778	841,830
非支配株主に係る四半期包括利益	22,853	60,295

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,020,647	1,371,270
減価償却費	187,094	226,944
長期前払費用償却額	405	1,108
のれん償却額	9,212	13,995
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,794	27,287
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,024	14,813
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△63,753	△142,395
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△19,723	△256
受取利息及び受取配当金	△7,235	△44,111
支払利息	549	378
持分法による投資損益(△は益)	△22,087	△18,496
固定資産売却損益(△は益)	△535	△463
固定資産除却損	7,754	2,140
受取保険金	△16,113	△16,866
保険解約返戻金	△18,168	△14,947
未払費用の増減額(△は減少)	△13,568	△3,616
未払金の増減額(△は減少)	△34,285	△4,814
未払消費税等の増減額(△は減少)	△92,561	83,102
売上債権の増減額(△は増加)	265,053	△727,538
たな卸資産の増減額(△は増加)	△68,036	81,977
仕入債務の増減額(△は減少)	△76,068	103,654
その他	△5,710	42,831
小計	1,054,098	995,997
利息及び配当金の受取額	12,035	48,911
利息の支払額	△548	△357
保険金の受取額	16,113	16,866
法人税等の支払額	△493,123	△235,501
法人税等の還付額	—	26,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	588,575	852,086

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の預入による支出	△3,000	△4,000
有形固定資産の取得による支出	△313,133	△695,401
有形固定資産の売却による収入	1,379	1,398
無形固定資産の取得による支出	△20,552	△30,282
投資有価証券の取得による支出	△118,381	—
投資有価証券の売却による収入	—	3,000
保険積立金の積立による支出	△10,624	△11,045
保険積立金の払戻による収入	3,437	2,887
保険積立金の解約による収入	55,545	31,759
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△416,080
その他	△4,752	△27,428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△410,081	△1,145,193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2,973	△10,094
長期借入金の返済による支出	△11,336	△14,348
配当金の支払額	△143,149	△114,754
非支配株主への配当金の支払額	△588	△588
その他	—	△12,714
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,047	△152,499
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	20,447	△445,606
現金及び現金同等物の期首残高	5,295,974	5,698,691
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,316,422	5,253,084

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。